



若い発想注入し町に元気を

タウンカフェで意見交わす



開放的な空間に、いつもより会話が弾みます

第7回目となる「とよさとタウンカフェ」。今回は外に飛び出し、平筒沼農村文化自然学習館に会場を移し、9月25日に行いました。

このカフェは、地域の若い皆さんを中心となり、月1回のペースで行っているもので、ふだん仕事で顔を合わせる機会が少ない者同士、自分たちの暮らす豊里が今後どうあってほしいか、また、自分たちのアイディアを生かして、何

かやっていけることはないか、その思いや夢を語り合う場として続けています。

これまで仕事帰りの夜、公民館に集まり会議形式で行ってきましたが、内容が固くならないように、もっと自由な発想を求めて屋外にテントを張り、たき火を囲んでのディキャンプに似せた、特別開催となりました。

外が薄暗くなり始めると、たき



たき火と夕暮れの雰囲気がとてもリラックスできる空間に

火の炎は明るさを増し、周りの人たちの目をくぎ付けにして放しません。おいしいお菓子やコーヒーも手伝い、徐々に会話も盛り上がり上がって行きます。「子供たちとサバイ

バル体験をしてみたい」「木のチップを使った歩道を作りたい」「若い人たちのネットワークを作って、地域を盛り上げることはできないだろうか」など、いろいろな意見が飛び交いますが、具体的な動きについてはもう少し先のことになります。

これからも仲間を増やしながら、さらにいろいろな意見を積み重ねていくようですので、皆さんもドアをたたいてみてはいかがですか。次回の開催予定などについては、公民館（☎76-2237）にお問合せください。

支所と合同で避難訓練

夏の暑さもどこかに去ってしまい、一気に寒くなって、ストーブやこたつの準備をしている人も多いのではないでしょうか。

これからは火災シーズン、万一のときの初動体制がしっかりと機能できるようにと、10月14日、総合支所と合同による自衛消防隊の訓練を全職員で行いました。

いつもとは様相を変え、いつどこで出火するかを予告せず行ったところ、やはり出だしでつまづきが見られ、火を消す前にはころびが広がってしまった感があります。

この反省を全員で共有し、次回の訓練に生かさなければならぬと考えます。

またこの日は、外にカマドを設営して大なべで豚汁を作る炊き出し訓練も行い、安心安全の大切さを舌でも再認識したところです。



決められた役割分担に従い、速やかに利用者の誘導を行います

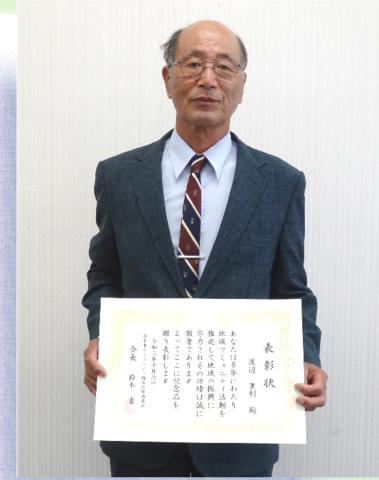


及川英一さん（東二ツ屋）

豊里コミュニティ推進協議会の理事を今年3月で退任された、及川英一さん(東二ツ屋)と渡辺重利さん(山根)に、10月6日、登米市コミュニティ推進連絡協議会(鈴木香会長)から、表彰状が贈られました。

英重利さんに表彰状

協議会の振興発展に力



渡辺重利さん（山根）

及川さんはこれまで8年、渡辺さんは6年、それぞれ豊里町の協議会役員として務められ、協議会の活性化と地域の繋がりの強化に力を發揮してもらいました。お二人の今後一層の御活躍をお祈りいたします。

日 時	行 事 内 容	場 所
2・9・16日(火) 4日(木)	9時30分 サケ捕獲見学（豊里小学校5年生）	パソコン教室⑥～⑧ 鶴波洗堰
6日(土)	10時00分	多肉寄せ植え教室 中ホール
10日(水)	10時00分	シニアいきいきセミナー⑤ 中ホール
12日(金)	10時00分	女性セミナー⑤ 中ホール
13日(土)	9時30分	子供クラフト教室 中ホール
14日(日)	10時00分	囲碁・将棋サークル 和室
16日(火)	10時30分	リンパケア教室③ 柔道場
20日(土)	10時00分	寄せ植え教室（お花） 中ホール

スキルアップに挑戦 パソコン教室開講

登米市視聴覚センターを会場に、9月28日からパソコン教室がスタートしました。講師は去年に引き続き、ジップス佐沼校の小竹義隆先生です。

教室では文書作成ソフトのWordを使い、いろいろな体裁の文書作りを学びます。また今回は、これまでの内容をよりステップアップさせ、応用力を高められるような内容構成にしており、全8回の講座日程となっています。

受講生の皆さんは、先生の説明について時折メモに取りながら、熱心に黙々と操作のイロハを学んでいました。



受講生の皆さんのがベースに合わせて講座が進められます

公式アカウントができました！

LINEで公民館つながろう！
イベント情報などを、お届けします！

@588mirinで検索

